

しらかばだより

2018.8.31

No.26

- 発行:社会福祉法人 信濃の郷 ●発行者:矢口貞子
 ●〒399-8603 長野県北安曇郡池田町大字中鵜3080番地
 ●TEL: (0261) 62-6741 (代) ●FAX: (0261) 62-6889
 ●ホームページ: <http://shinano-sato.jp> ●印刷:株式会社 成進社印刷

時の流れとともに

白樺の家 施設長 矢口 貞子

4月より施設長という大役を拝命いたしました矢口貞子です。

今まで、24年、白樺の家開所より看護師として働いてまいりました。よき上司、スタッフに恵まれ、居心地の良い職場でしたが最近是人手不足を痛切に感じています。その中で施設長になって、福祉、法律など、あまりにも知らなすぎることに恥じ入るばかりです。また、法人として果たさなければならぬ役割についての大きさに身の引き締まる思いです。

何処へ行っても「人手がなくてね」といった言葉が挨拶代わりになるくらいです。

それでも職員は、よりよい支援、寄り添う支援を念頭に少ない人数の中で、日々奮闘しています。

開所時、入所者は50名でした。グループホームを4か所開所し入所者の中から移行し二人部屋を一人の個室化にすることができました。

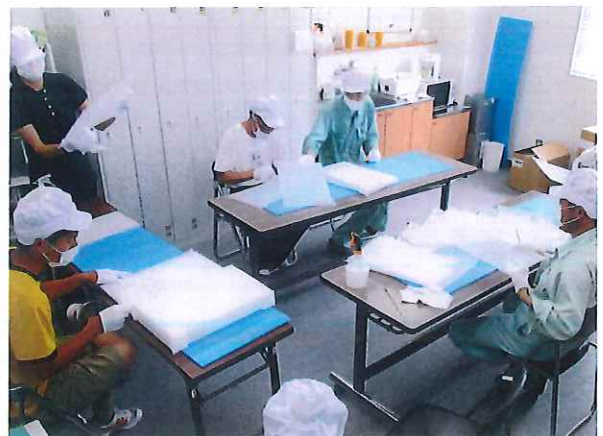
初代施設長より「ここがあなたの終の棲家です」と一人一人に部屋の入口にかける表札を渡されました。今になってその言葉の重さを強く感じています。

ます。終の棲家となれるよう、ターミナルケアを視野に入れ、障がいだけでなく高齢化、看取りについても勉強していかなければなりません。

また、地域の方々には、日々白樺の家に気をかけていただき行方不明者が出た時など家の周囲を見回っていただくなど、大変ありがたく感謝しています。

去年から今年にかけ防犯対策として監視カメラを設置しました。高齢者・機能障害者対策として浴室に介護用リフトを設置しました。

まだまだ問題はありますが、白樺の家の在り方に思いを巡らせながら、努めてまいりたいと思いますので、今後ともご支援、ご協力をお願いいたします。



「意思決定支援」を 考える

保護者会長 刈間 靖

連日のようにニュースの時間に取り上げられている優生保護法関連の強制不妊手術や堕胎をさせられた女性たちの訴えが取り上げられています。人権無視この法律は、1996年まで存在していました。

普通に結婚生活をしている人にとって、精神薄弱者（知的障害者）であると医師が認定すれば子供を作ると法律違反になっていました。

日本では、最近になってようやく国連からの強い勧告もあり、障害者基本法が国際的なものになり、障害者総合支援法などいくつかの障害者福祉に係る法整備が進みました。

「障害」の概念もその基準が「社会での生活のしにくさ」に変わり、人間としての尊厳を持った社会人であり、「障害」の支援は、本人の意思で、法律で定めてある支援を選択できるまでになってきました。しかしながら、実社会での障害者への対応は、まだまだです。みんなの努力が必要だとの感想を持ちながら、「意思決定支援」の概念を聴くことがありました。

「意思決定支援」には本物と偽物があ

るから要注意、本人主体の支援計画の「本人主体」にも、地域生活支援の「地域生活」や「特別な」があって、何が本物か偽物か見分けがつかないのが現状。

偽物の意思決定支援とは、志が乏しいうえに、今までこれでうまくやってきたのだから、これからもこの方法でいいという体験的な確固たる自信があり、本人の言葉をその人の意思であると鵜呑みにして、今ある支援状況が正しいとして、他人の意見を聴こうとしない姿勢を指します。

親の私たちも本人の最大の理解者であるはずですが、支援サービスに対する決定に本当に本人意思に沿ったものかどうか、考える余地はありそうです。

保護者会は、この本人意思の決定をどのように決めるのが正しいのかの学習をしたいと思います。

本文の「意思決定支援」以下の文書は県知協会会長宮下智氏のもので、氏を講師に招き、講演会を開きたいと思っています。



新メンバーさん の紹介

社会人3ヶ月目です

タバタくろつ



今年の春高校卒業したばかりのものです。彼はまだまだ

学生気分が抜け切れていませんが、もともしらかばの家には普段からお世話になっていたので、気持ちを切り替えるのには問題なかったようです。

体ばかり大きくなって心の成長はかなりのスローペースながら、これから多くの方々とふれ合い、いろいろな心を感じる事ができるようになるとよいと思います。

そして、これからは沢山の人のサポートを受けながらの毎日です。誰かに迷惑をかけるかもしれません。なので、少しずつでもいいから、場に合った言葉やエチケットを身に付けていけたらいいなと思います。よろしくお願いします。



仕事を頑張ります!!

吉原 日高



今年の春、安曇養護学校を卒業し、今は毎日ワークセン

ターしらかばでアルミ缶をつぶす仕事をしています。週に一回は白樺の家のショートステイも利用します。

学校時代は、寄宿やショートステイ利用の生活でしたが、今はヘルパーさんに自宅へ来てもらってペースを保って生活しています。

まじめで頑張り屋、力持ちで優しいのがよい所でしょうか。家では大好きな猫のみいちゃん、とばけている私の世話をして忙しそうです。音楽・絵本・ハイキングが大好きです。小谷・白馬方面は特に好きで、八方池や五竜・長峰山等カモシカのように登ってしまい、母を迎えに降り降りし、人の2倍歩いています。母としては、そういう仲間がほしいな...と思うところです。

毎日働く!!という生活に切り替わりどうか、と思いましたが、毎日「仕事!!」というニコッと走って車に乗ります。すごいな、と感心します。しっかりと自分の中に所属する認識があるのが頼もしいです。

これからも、「働く」という事、「余暇を楽しむ」という事に磨きをかけて、自律していく人生をスタッフや仲間、皆さんと一緒に叶えていきたいと思っています。

白樺の家

白樺の家の日中活動は、午前中に4つの活動班（椎茸原木班・収穫班・自立課題班・インドア班）に分かれての活動を行っています。日々変わらない内容に見通しを持ちやすく、体力維持を図る目的は変わらずに行っています。

午後は自立課題班とインドア班を組み合わせ、新たに『創作活動班』という班を設けています。この班活動では簡単な工作や塗り絵等を行い、夏祭りやクリスマス会等のイベントで使う飾りやイラスト・

看板などを作成し、それぞれのイベントに向けてテンションを高めていくように取り組んでいます。

余暇の活動として新たに『太鼓クラブ』を設け、月に1回のペースで夏祭りの太鼓演奏に向けて一生懸命練習を行っています。

スタッフが少なくなってしまうと今日この頃ですが、工夫を凝らし楽しみながら活動に励んでいる様子は何年経っても変わらないものと感じています。

もっともっと一日を楽しめるように、様々な活動を開拓していきたいと思っています。今後の白樺の家に期待ください。



ワークセンター しらかば

ワークセンターしらかばでは、利用者さんの「働く」を日々支援させていただいています。今回は、生活介護グループの紹介をします。

一日の流れは、午前中にお仕事や自立課題に取り組み、午後はハイキングなど体を動かしています。お仕事は、バザーで出品する製品作りやアルミ缶つぶしが中心となっています。アルミ缶作業は、松川村の西友様の御厚意で回収コンテナを設置させていただき、地域の皆様の御協力によりアルミ缶を提供していただくことで成り立っています。つぶした缶を換金して、利用者さんのお給料としてお支払いさせていただいています。

作業に懸命に取り組んでいる姿を見守りながら、地域の皆様への感謝の気持ちを忘れずに支援させていただいています。いつも支えていただき、ありがとうございます。月に一度のお給料日には、おやつの買い物に出かけます。日々がんばったことが、喜びにつながるきっかけになってくれたらと願っています。



相談支援センター しらかば

平成25年度から、事業が始まり今年で6年目を迎えることとなりました。

障害福祉サービスを利用される障がいのある方全員に対して、計画相談（相談支援専門員）を付けることとなり、白樺の家を利用されている大部分の方を相談員2名で担当させていただいています。

普段から心がけていることは、サービスの質の向上とご本人を中心にご本人の意思決定によるサービスの提供です。そのために、相談員や関わる職員全員が同じ方向を向いて、またご本人の想いを聴きながら日々の支援を組み立てていくことが大切です。

今後も利用者さんに寄りそいながら日々、相談員として関わっていきたいと思っています。



グループホーム 鵜山

現在、グループホーム鵜山では、10名の男性メンバーさんが利用されており、平日の日中は、2名は白樺へ、8名はワークセンターへ活動に参加されております。夕方には、グループホームに戻り、入浴・夕食・余暇と過ごしていただき就寝という生活を送っています。週末になりますと、実家に



帰省される方、在園される方と様々です。また、夏祭りやクリスマスといった季節のイベントや年に1回の旅行など、法人の行事や一部のメンバーさんですが、運動会やスキー講習などの地区の行事にも参加していただいております。色味ある生活を送っていただいているかと思えます。

鵜山のメンバーさん全員、40代となり「中年」と呼ばれる年齢になってきました。今後は、健康に留意しつつ、今の生活を維持していければと思っております。

《寄付》

- ・長野県池田工業高校生徒会様
- ・ビック池田店様
- ・中信地区仏教青年連盟様
- ・カーブスデロシア大町店様
- ・清水 隆夫様
- ・篠崎 鮎子様
- ・藤澤 正人様 他

ありがとうございました

皆様からの御厚意



赤い羽根共同募金で
設置しました

平成29年度共同募金配分事業（平成30年度実施）で、白樺の家の浴室介護用リフトを設置いたしました。ありがとうございました。



グループホーム 和合

GH和合は4名の方が生活されています。和合では、家庭的で温かい雰囲気大切に、皆さん仲良く暮らしています。

自室でゆっくり過ごす方もいれば、リビングで皆とテレビを観て過ごす方もいます。週末はおやつを作ったり、夕食作りのお手伝いをしたり、時々、買い物や外食に出掛けたりして余暇の充実を図っています。

ある週末、池田町の夢農場のラベンダー祭りへ出掛けました。天気



も良かったので、一人ひとりおにぎりを作って出発しました。見頃のラベンダーの中をお散歩し、おいしくおにぎりを食べました。リラックスできる香りと満開のラベンダーを満喫することができました。

和合団地の行事にも参加させていただいています。地域の方々にも温かく受け入れていただき、皆さん楽しく過ごすごことができ、とても感謝しています。



グループホーム かえでの家

GHかえでの家では、現在4名の方が生活されています。高齢の方もいらつしやるので、その方に合ったそれぞれのペースで生活していただくことを大切にしています。

かえでのメンバーさんは、漢字や日記を書く方もいれば、折り紙や箱折りがとても上手な方もいます。音楽が好きな方も多いので、音楽を聞いたり、歌をうたったり



して楽しむ日もあります。メンバーさんとの会話やしぐさの中で癒されることも多いです。

かえでの家も開所してから3年目を迎えました。皆さん元気に各事業所へ通い、日々を送ることができ嬉しい限りです。これから年齢を重ねていく中でも安心して生活していただけるよう支援していきたいと思います。また、健康で笑顔いっぱいのかえでの家になるよう寄り添ってまいります。



社会福祉法人 信濃の郷 平成29年度決算報告

貸借対照表

H30年3月31日現在 (単位:円)

資産の部		負債の部	
流動資産	190,037,795	流動負債	25,589,930
現金預金	141,219,058	事業未払金	3,637,767
事業未収金	44,006,199	その他の未払金	0
未収金	2,261,164	1年以内返済予定長期運営資金借入金	948,000
未収補助金	0	1年以内返済予定リース債務	2,273,712
原材料	210,864	未払費用	18,425,251
前払費用	1,392,510	未払消費税等	305,200
1年以内回収予定長期貸付金	948,000		
仮払金	0		
固定資産	573,117,330	固定負債	26,097,354
基本財産	334,773,794	長期運営資金借入金	5,602,542
土地	33,246,017	リース債務	7,289,748
建物	301,527,777	退職給付引当金	13,205,064
その他の固定資産	238,343,536	負債の部合計	51,687,284
土地	23,829,196	純資産の部	
建物	149,105,831	基本金	100,474,703
構築物	5,632,982	第1号基本金	100,474,703
機械及び装置	1	国庫補助金等特別積立金	187,947,560
車両運搬具	212,247	その他の積立金	27,650,000
器具及び備品	3,415,484	人件費積立金	20,000,000
有形リース資産	9,340,504	施設・設備整備積立金	4,650,000
ソフトウェア	275,065	その他積立金	3,000,000
投資有価証券	20,000	次期繰越活動増減差額	395,395,578
長期貸付金	5,602,542	(うち当期活動増減差額)	▲ 3,233,033
退職共済預け金	13,205,064		
人件費積立資産	20,000,000		
施設・整備等積立資産	3,000,000		
設備等整備積立資産	1,650,000		
その他積立資産	3,000,000		
リサイクル預託金	54,620		
資産の部合計	763,155,125	純資産の部合計	711,467,841
		負債及び純資産の部合計	763,155,125

資金収支計算書

(自) 平成29年4月1日～(至) 平成30年3月31日 (単位:円)

勘定科目		決算
事業活動による収支	収入	
	就労支援事業収入	5,711,073
	障害福祉サービス等事業収入	273,600,145
	経常経費寄附金収入	391,000
	受取利息配当金収入	5,757
	その他の収入	12,385,419
	事業活動収入計	292,093,394
	支出	
	人件費支出	203,700,411
	事業費支出	31,208,771
施設整備等による収支	事務費支出	34,805,901
	就労支援事業支出	5,629,797
	その他の支出	2,644,191
	事業活動支出計	277,989,071
	事業活動資金収支差額	14,104,323
	収入	
	施設整備等収入計	0
	支出	
	固定資産取得支出	1,552,476
	ファイナンス・リース債務の返済支出	2,273,712
その他の活動による収支	施設整備等支出計	3,826,188
	施設整備等資金収支差額	▲ 3,826,188
	収入	
	長期貸付金回収収入	948,000
	その他の活動による収入	5,154,852
	その他の活動収入計	6,102,852
	支出	
	長期運営資金借入金元金償還支出	948,000
	積立資産支出	3,000,000
	その他の活動による支出	1,844,808
繰越活動増減差額の部	その他の活動支出計	5,792,808
	その他の活動資金収支差額	310,044
	当期資金収支差額合計	10,588,179
	前期未支払資金残高	155,922,534
	当期末支払資金残高	166,510,713
	収入	
	特別増減の部	
	特別増減差額	12,314,293
	当期活動増減差額	▲ 3,233,033
	前期繰越活動増減差額	401,628,611
	当期末繰越活動増減差額	398,395,578

事業活動収支計算書

(自) 平成29年4月1日～(至) 平成30年3月31日 (単位:円)

勘定科目		決算
サービス活動増減の部	収入	
	就労支援事業収益	5,711,073
	障害福祉サービス等事業収益	273,600,145
	経常経費寄附金収益	391,000
	サービス活動収益計	279,702,218
	費用	
	人件費	200,390,367
	事業費	31,208,771
	事務費	34,805,901
	就労支援事業費用	5,608,845
サービス活動外増減の部	減価償却費	32,982,645
	サービス活動費用計	304,996,529
	サービス活動増減差額	▲ 25,294,311
	収入	
	受取利息配当金収益	5,757
	その他のサービス活動外収益	12,385,419
	サービス活動外収益計	12,391,176
	費用	
	その他のサービス活動外費用	2,644,191
	サービス活動外費用計	2,644,191
特別増減の部	サービス活動外増減差額	9,746,985
	経常増減差額	▲ 15,547,326
	特別増減の部	
	特別増減差額	12,314,293
	当期活動増減差額	▲ 3,233,033
	前期繰越活動増減差額	401,628,611
	当期末繰越活動増減差額	398,395,578
	繰越活動増減差額の部	
	基本金取崩額	0
	その他の積立金取崩額	0
	その他の積立金積立額	3,000,000
	次期繰越活動増減差額	395,395,578

6/16 (土)

大北地区
障がい者運動会7/8 (日) 第101回
ナイスハート
バザール in 松本

6/26 (火)

サンスポ

6月26日、長野県障がい者福祉センター「サンアップル」のインストラクター指導の下、約20名のメンバーさんがいろいろな遊びを織り交ぜた運動をしました。初めは広げて遊んでいた新聞紙を

今度はくしゃくしゃに丸めて玉入れをするなど、いつの間にか遊びを展開して引き込んでいくところは「さすがだなー」と感じしました。今後毎月1回のペースで来ていただける予定です。交替でたくさんのメンバーさんとスタッフに参加してもらえたらと思います。



スタッフ人事

《退職職員》

- ・蘭 眞美
- ・石曾根 守
- ・渡邊健太郎
- ・飯島 純平
- ・小林 美和



平成29年度 苦情・要望受付報告

・近隣食堂に対する利用者の

迷惑行為について…1件

編集後記

「しらかばだより」を編集する時期は夏真っ盛り。今年は早くから梅雨が明けたためとても暑い。毎日のニュースで「熱中症に注意してください」と叫ばれています。「しらかばだより」が皆さんの手元に配られる頃には少しでも涼しくなっていると願いたいものです。

(村上昌史)